

パナソニック ポータブルナビ最新情報

パナソニック株式会社 オートモティブシステムズ社国内市販ビジネスユニット

荻島 亮一

REPORT

近年、新車販売台数ランキングでも「軽自動車」「コンパクトカー」などの小型車が上位を占めるなか、市販カーナビゲーション市場においても、より手軽な「メモリータイプのポータブルナビゲーション」は急速に需要が拡大しており、2008年度は72万台、2009年度は86万台の需要が見込まれます（当社予測）。

今回、コンパクトボディにHDDナビ「ストラダ」で培ったノウハウを集積、初心者だけでなく、既存のナビユーザーの期待にも応える充実の機能を搭載したポータブルナビを商品化し

ました。

本製品は、GPS信号に加え、新たに搭載した2種類のセンサーから得た情報を用い、当社独自のアルゴリズムで処理することにより、HDDナビに迫る自車位置精度を実現しました。

さらに、地図検索サイト「Googleマップ」と連携、Googleマップで調べたスポット情報を簡単な操作でナビに持ち込み、目的地に設定することが可能です。

また、充電式リチウムイオン電池を内蔵しているので簡単に持ち運び、車内だけでなく家でもドライブを計画し

たり、ポータブルテレビとしてご利用頂けます。

1 GPS信号が受信できない時も、高精度な自車位置測位を実現

「手軽さ」や「コンパクト性」が重視されるポータブルタイプのナビゲーションはGPSの信号のみを利用して自車位置を測位するのが一般的です。しかし、高層ビル街や高架下、トンネルを走行する場合、コンクリートの壁がGPS信号を遮断してしまうため、現在位置が数百メートルずれたり、現在位置表示ができない場合があります。

■本体写真



■CN-MP2000L専用付属品



家庭用スタンド



ACアダプター

Panasonic

ポータブル80カーナビステーション CN-MP200DL

2009年 4月

パナソニック株式会社 オートモティブシステムズ社

■トップメニュー画面(CN-MP200D/CN-MP200DL)



■現在位置2画面表示(3D+2D)



す。そのため、ポータブルタイプのナビゲーションは「自車位置の測位精度が低いこと」が弱点とされていました。

本製品にはその弱点を克服するため、新たに2種類のセンサー、「加速度センサー」と「ジャイロセンサー」を搭載しました。「加速度センサー」では主に「車の進行距離」を、「ジャイロセンサー」では「車の進行方向・道路の傾斜」をそれぞれ検知します。

GPSの信号に加え、これらのセンサーの信号を、長年蓄積した当社独自のアルゴリズムで処理することで、HDDナビに迫る精度で自車位置を測位できます。

2

「Google マップ」で検索した情報を簡単にナビで利用可能

「より新鮮で、より多くの情報を提供してほしい」というユーザーの期待に応えるため、ストラダユーザー限定ドライブコンテンツ「おでかけストラダ」で情報を提供しておりますが更に、一般に広く利用されている地図検索サイト「Google マップ」で調べたドライブスポットもナビゲーションの目的地として簡単に設定可能となりました。

「Google マップ」から取得した観光スポットやお店の位置情報は、

(1) 一旦「おでかけストラダ」内の「My データ」に転送、「My データ」を保存したSDメモリーカードを、ナビ本体に挿入する。(2)「Google マップ」からパソコンや携帯電話のメールアドレスに直接送信、受信した情報が

■ジャンクション案内



保存されたSDメモリーカードをナビ本体に挿入する、のいずれかの方法でナビゲーション本体に転送、ルート探索の目的地として利用できます。

(※ Google 及び Google マップは Google Inc. の商標又は登録商標です)

3 充実のナビ・AV 機能

(1) 付属の車載用スタンドに「FM-VICS チューナー」を内蔵

本製品に付属している「車載用スタンド」にFM-VICS チューナーを内蔵しました。これにより、FM多重VICSで提供されている渋滞情報や交通規制情報を地図上に表示でき、ルート前方に交通規制が発生すると、音声と地図上アイコンで知らせると同時に、規制箇所を迂回するルートを再探索します。(再探索の対象とならない規制情報もあります。)

※FM-VICS 情報を受信するには、FM-VICS 受信アンテナ(付属)をフロントガラスに取り付ける必要があります。

(2) Strada で培ったノウハウを活かした「本格ナビ機能」を搭載

5ルート同時探索、4箇所までの経由地設定が可能です。また、探索条件は「おまかせ」「高速優先」「一般優先」「距離優先」「別ルート(「おまかせ」の第2候補)から選択可能であり、「オートリルート」「交差点拡大図表示」「ルート音声案内」機能なども搭載しています。

(3) 付属の地図 microSDHC カード(容量: 4 GB)に地図データベースを収録。

全国の地図情報だけでなく、電話番号(タウンページ)情報は約920万件、住所情報は約3,600万件分等を収録しています。

(4) JPEG ビューワー機能搭載、2009年秋に「ワンセグ持ち出

し」機能も対応予定

LUMIX 等、デジタルカメラで撮影した静止画像をスライドショー再生可能です。

又、ブルーレイレコーダー DIGA で録画したワンセグ動画が保存されたSDメモリーカードや、今後ソフト会社から発売されるSD動画を再生可能です(この機能を利用するには2009年秋にWEBで公開予定のソフトで付属の地図 microSDHC カードのバージョンアップが必要です。)

(5) コンパクトボディに5V型タッチパネル液晶ディスプレイ、GPS アンテナ、充電式リチウムイオン電池を内蔵。さらに CN-MP200DL、CN-MP200D はワンセグチューナーも内蔵

充電式リチウムイオン電池を内蔵しているため、車の中だけでなく、自宅や外出先でもドライブの計画を立てたり、ポータブルワンセグテレビとして利用可能です。

※充電式リチウムイオン電池の連続使用時間はナビゲーション時で約2時間、ワンセグ受信時で約2時間です。

4

情報がつながるでドライブの楽しさが広がるを実現

ハードディスクナビの「おでかけストラダ」は、Google マップと連携、快適ワイヤレスを実現する Bluetooth® ユニット内蔵、Bluetooth® 対応の携帯電話ハンズフリー通話、そして留守宅の様子もワイヤレスでチェックと様々な情報をつなげドライブの楽しさを広げております。

自宅のネットワークカメラをワイヤレス接続する「みえますねっと」サービスは、自宅に設置したパナソニック製ホームネットワークカメラにアクセス。有料の「みえますねっと」なら、簡単に留守宅やペットの様子をナビの大画面で確認することができます。ま



カメラの向きを変える
ホームポジションに戻す*

プリセットされたカメラポジションに
カメラの向きを変える*

解像度の切り替え
画像を更新



た、レンズの向きや画像の解像度の切り換えといったカメラの操作も行えます。

玄関のカギやエアコンをクルマから操作するくらい安心ホームシステム「ライフニティ」サービスは、家の外からインターネットを利用して、自宅の家庭内LANに接続した設備や機器をコントロールできるネットワークシステムです。お出かけ先から自宅の照明やエアコンをON/OFFできる「外からスイッチサービス」、不審な訪問者に対応する「誰かな用心サービス」、カメラや警報器による「留守宅用心サービス」、電気使用量や電気料金をわかりやすく表示する「ECO マネシステム」など多彩な機能で暮らしをますます安心・快適にするパナソニックならではの先進のサービスです。

(対応機種: CN-HX1000D、CN-HW1000D、CN-HX900D)

たとえば、ライフニティとパナソニックストラダ CN-HX900D で簡単にご自宅の照明を操作できます。

さらに、見たい番組をクルマから録画予約することもできます。Bluetooth® 対応携帯電話経由で自宅のディーガの録画予約などができるディーガサービスにアクセス。予約したい番組情報（現在時刻から5番組先まで）を選択するだけで簡単に予約できます。見たい番組があるのに録画予約をしていない時でも大丈夫。今見ている番組をすぐ録画したい時にも便利です。

パナソニックのストラダは、「情報がつながる」をテーマにこれからもますますドライブの楽しさを広げてまいります。